

中央・西部・東部図書館及び生涯学習ルーム「まなび南郷」内部評価結果
(施設所管課による評価)

【評価対象施設】中央・西部・東部図書館・生涯学習ルーム「まなび南郷」

【指定管理者名】株式会社 図書館流通センター

【評価対象年度】令和4年度

【施設所管課名】産業・文化部 生涯学習課

業務内容についての評価

条例・協定書に基づき、適正に管理・運営を行っています。

前年度に、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休館もあり利用者が減少したため、今年度の利用人数は、各館で増加しています。(中央で+11.7%、西部で+13.5%、東部で+9.3%)

依然として、新型コロナウイルス感染症による影響から、コロナ禍前の利用人数まで戻り切っていませんが、図書館がコロナ禍における「おうち時間」や「ステイホーム」を意識した各種企画等や徹底した安全対策に取り組んでこられた結果、図書館の努力の成果で利用者が回復していると評価しています。

イベントに関してはコロナ禍の状況に合わせて、来館を促し行う事業、WebやSNSを活用した来館せずに行える事業等、感染対策を行いながら、事業を実施しています。

市内初の国史跡に指定された飯盛城跡をテーマにしたイベントを各館ともに多く開催し、特に、三好長慶公生誕500年にあわせて関係市町の図書館と連携した「図書館交換展示」を行い、市内だけでなく市外でも大東市をPRする等、市の目指す方向性と合致した事業実施や、第7回となった「図書館を使った調べる学習コンクール」においては、各校への出前講座を実施した結果、1,117点もの作品の応募があり、高く評価しています。

電子図書館については、前年度比+17.6%の貸出件数となりました。学校用のIDを作成し、児童生徒の電子図書館活用策を開始することで、貸出件数の増加に繋げることができました。

まなび南郷については、地域のさまざまな団体と連携して展示を行ったり、新規登録団体数が19件と前年度実績を大きく上回ったこと、利用率が前年度より上昇したことを評価しています。引き続き安全に安心して生涯学習活動が行えるよう、さらなる新規利用団体の開拓を行い、安定した施設運営をお願いします。

利用者満足度について評価

図書館及びまなび南郷のアンケートでは、Webアンケートを実施。「スタッフの対応」や「案内表示のわかりやすさ」などでは、高い評価を得ています。(スタッフの接客態度、対応の早さ・的確さ85.5%)。これは、様々な研修に参加されるなど職員の資質向上に積極的に取り組まれ、利用者目

線での対応を心掛けている結果と評価しています。

一方、「企画展示・特集コーナーの内容」や「所蔵資料の内容、分野構成」では、高い評価をいただけておりませんので、公立図書館の役割も踏まえながら、課題解決に向けて検討・協議が必要と考えます。

電子図書館については、引き続き認知度、利用率向上について、コロナ禍に対応した新しい生活様式が求められる中で、周知に取り組んでいただきますようお願いします。

収支状況について評価

図書館は利用料収入がない中で、感染症対策等の必要な経費は支出しながら、イベントの際に手作りの記念品を用意する等、創意工夫で支出を抑え、事業内容の充実に取り組まれていたことを評価しています。

まなび南郷では、依然コロナ禍の影響はあるものの、利用料金収入に回復の兆しが見受けられます。支出については電気料金の高騰により光熱費が大幅に増加しました。高騰分全額ではありませんが、光熱費高騰に係る指定管理者委託料の見直しを行いました。引き続き、合理的な節減に努めながら、サービス向上、利用率向上に向けた施設運営を期待します。

総合評価

図書館運営について、利用者の増加、サービス向上に向けて3館で連携し、それぞれの館の特色を生かしながら切磋琢磨し、常に創意工夫されていることを大変評価しています。

コロナ禍で利用が減少したとはいえ、図書館は、本市における生涯学習施設の中でも年間約40万人もの人が利用する主要な施設のひとつです。また、緊急事態宣言中の臨時休館により、図書館が市民の暮らしに不可欠であることが再認識できました。これからは、調査研究・学習の拠点として資料の充実を図るとともに、利用される方のニーズや社会の要請に応えるための図書館サービスの充実が望まれています。今後も、専門的知識を活かした効果的な知識・情報の提供、図書館の付加価値を高めていけるような、さらに魅力あるサービスの提供に努めてください。そして、民間事業者のノウハウ及び豊富なネットワークを活用して、新たな来館者の増加に努めるとともに、新しい生活様式に基づき、図書館各館が年齢を問わず全ての市民の居場所として、誰もが気軽に利用でき、何度でも行きたくなる図書館となるような企画・運営を期待します。

電子図書館の運営に関しても、利用率向上に向け、魅力的なコンテンツの選定、積極的な周知活動をお願いします。

「まなび南郷」については、施設の魅力を積極的に発信し、営利利用も含めた新たな利用者の開拓等を行いながら、生涯学習の推進、地域の交流の場となるような施設運営をお願いします。